

II. モデル事業の実際

1. 実施施設の募集

(1) 募集要項

本モデル事業では以下の募集要項により公募を行った。

特別養護老人ホームにおける看護職員と介護職員の連携によるケアの在り方 に関するモデル事業の実施施設の募集について

【募集要項】

モデル事業の目的	<p>特別養護老人ホームの入所者の重度化の進行等により、医療的なケアを提供するニーズが高まっている状況に対応するため、看護職員と介護職員が連携・協働して、入所者にとって安心・安全なケアを提供するための方策について検討する必要がある。</p> <p>そこで、本モデル事業においては、特別養護老人ホームにおける看護職員と介護職員の連携によるケアの在り方に関して、研修プログラム及び教材の開発、施設における研修、試行、検証を行うことを目的としている。</p>												
モデル事業のスケジュール	<table> <tr> <td>募集期間</td> <td>7月21日(火)～31日(金)</td> </tr> <tr> <td>結果の通知</td> <td>8月7日(金)予定</td> </tr> <tr> <td>指導看護師養成研修(会場:東京)</td> <td>9月1日(火)～2日(水)</td> </tr> <tr> <td>施設内試行</td> <td>9月初旬～12月中旬</td> </tr> <tr> <td>モデル事業の施設内評価</td> <td>9月中旬～12月中旬</td> </tr> <tr> <td>他施設の施設検証の実施</td> <td>1月中旬</td> </tr> </table>	募集期間	7月21日(火)～31日(金)	結果の通知	8月7日(金)予定	指導看護師養成研修(会場:東京)	9月1日(火)～2日(水)	施設内試行	9月初旬～12月中旬	モデル事業の施設内評価	9月中旬～12月中旬	他施設の施設検証の実施	1月中旬
募集期間	7月21日(火)～31日(金)												
結果の通知	8月7日(金)予定												
指導看護師養成研修(会場:東京)	9月1日(火)～2日(水)												
施設内試行	9月初旬～12月中旬												
モデル事業の施設内評価	9月中旬～12月中旬												
他施設の施設検証の実施	1月中旬												
モデル事業実施施設の要件	<p>以下の要件を満たす施設とする。</p> <p>ア. 常勤の看護師が指導看護師養成研修を受講できること。</p> <p>イ. 指導看護師養成研修を受講する常勤の看護師は、特別養護老人ホームでの勤務経験が通算概ね5年以上の者であること。</p> <p>ウ. モデル事業実施施設における検証に要する業務(日誌の記載、質問紙票への回答、施設検証の受け入れ)が実施できること。</p> <p>エ. 施設長及び施設内の職員及び入所者本人とその家族がモデル事業の実施に協力できること。</p> <p>オ. 指導看護師養成研修を受講した看護師が、県内の他のモデル実施施設の施設検証を実施できること。</p> <p>カ. モデル事業実施に要する費用(看護師の指導看護師養成研修参加のための宿泊費・交通費、他施設への施設検証の際に要する費用、モデル事業実施に要する費用、検証に要する費用等)を施設が負担できること。</p> <p>キ. 指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準(平成11年3月31日付、厚令39)に関し、過去5年間、都道府県から介護保険法第91条の2にもとづく勧告、命令及び第92条にもとづく指定の効力の停止を受けたことがないこと。</p>												
応募関係書類(別添)	<p>以下の書類を施設所在地の都道府県老人福祉施設協議会に提出する。(7月31日(金)必着)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 別紙様式 ・ 別紙1(施設の概況書) ・ 別紙2(指導看護師養成研修に参加する看護師について) 												

(2)参加状況

①都道府県別の応募状況

全国からモデル事業に応募があった特別養護老人ホームは全部で 141 施設であり、各都道府県での応募状況は以下の通りである。

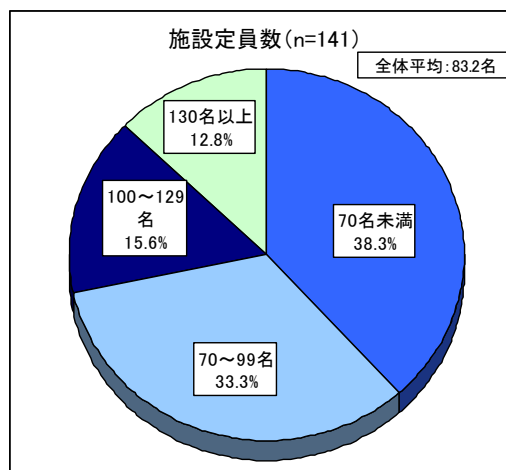
都道府県別応募数			
北海道	4	京都府	4
青森県	3	大阪府	5
岩手県	3	兵庫県	5
宮城県	3	奈良県	2
秋田県	2	和歌山県	3
山形県	3	鳥取県	0
福島県	5	島根県	3
茨城県	3	岡山県	5
栃木県	1	広島県	2
群馬県	1	山口県	2
千葉県	4	香川県	2
埼玉県	0	徳島県	4
東京都	2	愛媛県	0
神奈川県	9	高知県	0
新潟県	5	福岡県	1
富山県	2	佐賀県	3
石川県	3	長崎県	4
福井県	4	熊本県	2
山梨県	4	大分県	4
長野県	1	宮崎県	5
岐阜県	3	鹿児島県	4
静岡県	4	沖縄県	1
愛知県	8	合計	141施設
三重県	3		
滋賀県	0		

②応募施設の概況

施設定員数は 70 人未満が 38.3%を占めており、100 人未満では 71.6%に及んでいる。

図表 1. 応募施設の定員数の分布

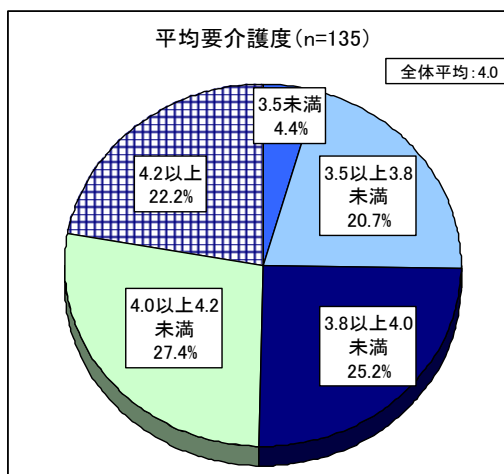
	件数	構成比(%)
全体	141	100
70名未満	54	38.3
70～99名	47	33.3
100～129名	22	15.6
130名以上	18	12.8
全体平均(名)	83.2	



平均の要介護度は全体で 4.0 であり、4.2 以上の施設は 22.2%を占めている。

図表 2. 応募施設の平均要介護度の分布

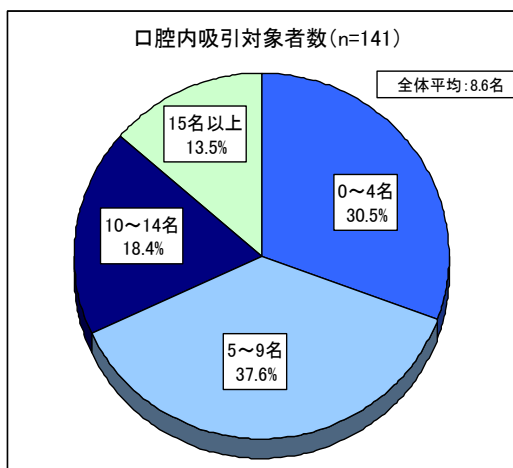
	件数	構成比(%)
全体	135	100
3.5未満	6	4.4
3.5以上3.8未満	28	20.7
3.8以上4.0未満	34	25.2
4.0以上4.2未満	37	27.4
4.2以上	30	22.2
全体平均要介護度	4.0	



口腔内吸引の対象者がいない3ヵ所を含めた対象者4名以下の施設は全体の30.5%を占めている。

図表3. 応募施設の口腔内吸引の対象人数の分布

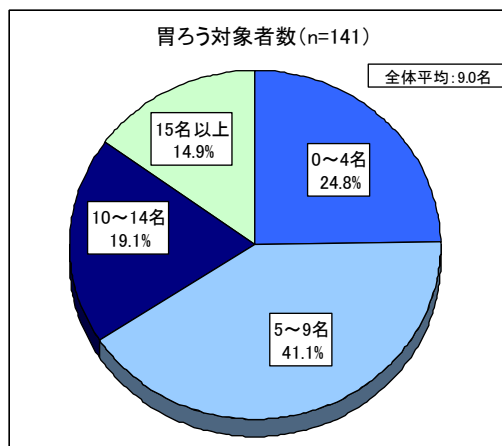
	件数	構成比(%)
全体	141	100
0~4名	43	30.5
5~9名	53	37.6
10~14名	26	18.4
15名以上	19	13.5
全体平均(名)	8.6	



胃ろうによる経管栄養の対象者がいない2ヵ所を含めた対象者4名以下の施設は全体の24.8%を占めている。

図表4. 応募施設の胃ろうによる経管栄養の対象人数の分布

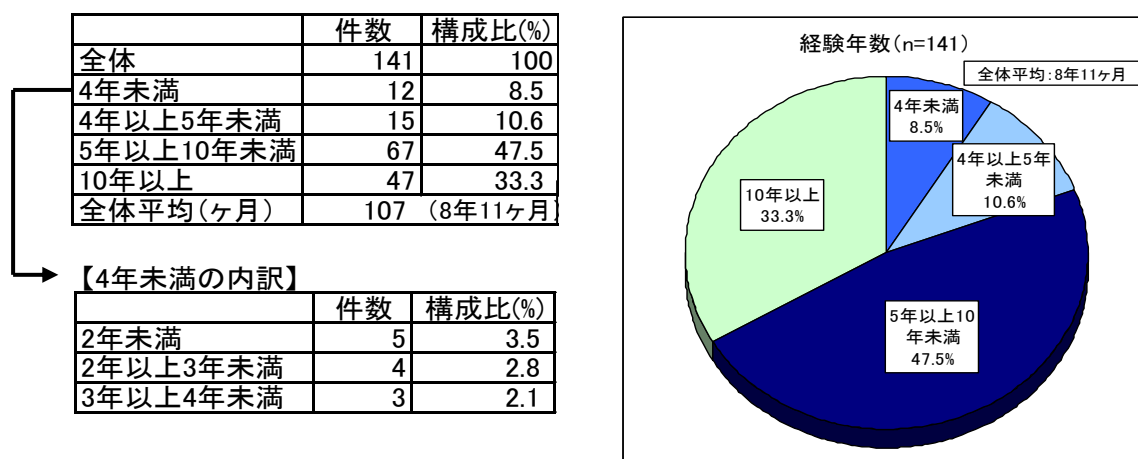
	件数	構成比(%)
全体	141	100
0~4名	35	24.8
5~9名	58	41.1
10~14名	27	19.1
15名以上	21	14.9
全体平均(名)	9.0	



看護師の特養勤務年数は全体平均で 107 ヶ月（8 年 11 ヶ月）であり、5 年未満の施設は全体の 19.1%となっている。

こうした施設に対してヒヤリングを行ったところでは、募集要項の条件に満たないと認識しているものの、看護と介護の連携に対して意欲的に取り組んでいる様子であった。

図表 5. 応募施設の参加看護師の特養勤務経験年数の分布



検討委員会において、応募関係書類に記載されている各看護師の経歴を参考にして、以下の3点の条件を勘案して選定した。

- i. 老人保健施設等の高齢者施設勤務経験年数
- ii. 訪問看護ステーションの勤務経験年数
- iii. 病院の勤務経験年数

【例：特別養護老人ホームの勤務経験年数 2 年 7 ヶ月＋高齢者施設 1 年 6 ヶ月】

この結果、129 施設がモデル事業に参加することとなった。